

18

水と緑のふれあいスペース



十三間川は、大阪市の南西部に位置しており、かつては船の運輸や田畑の灌漑用水として利用されていたが、戦後は近隣農地の宅地化によって大和川からの取水が途絶え、環境は悪化していった。

この「水と緑のふれあいスペース事業」は、十三間川にせせらぎを復活させるために大阪府が施行したものである。川の最上流からは大和川の水を放水し、修景整備として、緑、小橋、魚釣り、滝の四つのゾーンを設けている。また、十三間川は、防災機能を備えた河川としての整備も行っており、せせらぎに沿った遊歩道は防災道路、魚釣りゾーンで確保している水は防火水槽の役割も果たしている。

こうした整備により、市民が水と親しむ空間が創出され、区民祭りなどのイベントの会場にも活用されている。

DATA・BOARD 18



- ①大阪府大阪市住之江区西住之江 4 丁目～浜口西 1 丁目
- ②延長：1,500m, 幅員：4～30m
- ③せせらぎ
- ④自然景石、玉石、鉄平石、間知石など
- ⑤住之江区民祭り